



東ティモールは、東南アジアに位置する小さな島国で、オーストラリアの北東に位置し、インドネシアと国境を接するティモール島の東部を占めています。2002 年に独立したばかりの国で、首都のディリは国内最大の都市となっています。

東ティモールの歴史は、征服と紛争の連続でした。16 世紀にポルトガルに植民地化され、数百年にわたる支配の後、20 世紀半ばには独立への機運が高まりました。しかし 1975 年、インドネシアが侵攻・占領し、自国の一部だと主張。これにより、ティモール人は長く厳しい独立への闘いを強いられ、多くの犠牲と苦難を経験しました。

東ティモールの経済は農業が基盤となっており、多くの人々が自給自足の農業を営んでいます。コーヒー、カカオ、米などが主な作物ですが、一方で、経済の大部分は石油と天然ガスからの収入に支えられており、これらの資源が開発プロジェクトの重要な資金源となっています。近年、政府は石油への依存度を下げるため、経済の多様化を進めています。



©Expo 2025

TIMOR-LESTE PAVILION

東ティモール館



未発見のものを探究しよう

展示コンセプト

2025 年大阪・関西万博での東ティモールの出展は、この国の文化や成果、未来への展望を世界に発信する貴重な機会です。2002 年にインドネシアから独立したばかりの国家にとって、本万博への参加は大きな意義があります。東ティモール館では、先住民族の文化と歴史、そして近年の発展が調和した、この国ならではの魅力をご覧ください。展示では、持続可能性、イノベーション、平和をテーマに、安定した豊かな未来を目指す国の取り組みをご紹介します。美しい自然景観、豊かな海洋生物、有機農法など、この国の自然資源を通して、持続可能な社会への取り組みをお伝えします。東ティモールの多彩な文化も、2025 年大阪・関西万博の展示の見どころです。伝統工芸、音楽、舞踊などを通じて、東ティモール人の暮らしを間近に体験していただけます。これらの文化的要素は国の観光産業も支える重要な資源です。東ティモール館では、伝統文化を大切にしながら現代的な発展を遂げる姿をご紹介します。



観光概要

東ティモールの魅力は、その美しい自然環境にあります。手つかずのビーチ、雄大な山々、緑豊かな丘陵など、多彩な景観が広がっています。また、豊かな海中世界は、シュノーケリングやダイビングを楽しむ絶好の場所です。2025 年大阪・関西万博では、様々な民族が織りなす文化的多様性もご紹介

します。伝統的な祭り、工芸品、音楽、舞踊など、東ティモールの生き生きとした文化をお楽しみください。



知られざる東ティモールの魅力

東ティモールには、まだ世界に知られていない魅力が数多く眠っています。息を呑むような美しい自然、豊かな文化、そして持続可能な観光への取り組みを通じて、皆さまに特別な体験をお届けします。2025 年大阪・関西万博の東ティモール館では、この国の物語や伝統に触れていただけます。東ティモールの最大の魅力は、その圧倒的な自然の美しさです。内陸部の雄大な山々から、サンゴ礁に囲まれた手つかずのビーチまで、冒険心をくすぐる多彩な景観が広がっています。ぜひ東ティモール館で、この知られざる国の魅力をご体験ください。



農業部門について

東ティモールの人々の多くは、販売用ではなく、自分たちのための作物栽培を行い、自給自足の農業を営んでいます。主な農作物は米、トウモロコシ、キャッサバなどで、さまざまな

果物や野菜も育てられています。コーヒーも重要な産物の一つです。東ティモールは高品質のコーヒー豆で知られ、国際市場への輸出品となっています。近年は、農家の収入増加につながるコーヒーの生産量と品質の向上に力を入れています。



石油部門について

2002 年にインドネシアから独立して以来、東ティモールは石油資源を国の発展のための重要な基盤としてきました。石油部門の管理は、国の財政安定と経済成長の鍵となっています。

石油・ガスからの収入は東ティモールの経済の重要な柱となっており、インフラ整備、医療、教育など多くの国家プロジェクトの資金源となってきました。東ティモール石油基金は、これらの資源から得られる収益を管理し、長期的な財政基盤を確保するために設立されました。この基金により、石油・ガス資源の恩恵が現在の世代だけでなく、将来の世代にも行き渡るよう設計されています。

